講師略歴

板垣雄三：プロローグ:「イスラエル・パレスチナ問題　入門から物知りへ　最短コース」

93 才、パレスチナ問題研究 70 年. 東京大学・東京経済大学各名誉教授、文化功労者.
第 1 次・2次石油危機や湾岸戦争を早く警告／「イスラーム化と近代化」・「イスラームの都市性」等の国際共同研究を組織／「日本とイスラーム世界の文明間対話」招集者など.

「イスラエル・パレスチナ問題」〔入門から物知りへ 最短コース〕集中講座 全3回

主催 信州イスラーム世界勉強会　講師 板垣雄三

.集中講座は、**2024 年 2 月の下記の3土曜日**に開催します。おおいに学びを楽しみましょう。ハイブリッド形式でオンラインでも聴講可能です。この催しについての参加費は、本会会員（規約により）のほか、学生の方は無料、会場参加で資料を受け取られる方は 1 日ごとに 500 円とします。

DAY①　2月3日（土）、　DAY②　2 月 10 日（土）、　DAY③　2 月 17 日(土)

各日の時間割は、⑴ 10:00～11:45、⑵ 13:00～14:30、⑶ 14:45～16:30 とします。

内容としては、広い時間・空間の視野において「ユダヤ人問題」・「パレスチナ問題」の構造を俯瞰し、なぜそうなったかを検討し、これからの世界のあり方・変わるべき姿を考えようとするものです。

DAY①　2月3日（土）たそがれの欧米文明 ––– ユダヤ人差別とイスラーム憎悪の傷跡

会場：M ウィング（松本市中央公民館）中会議室4－4

⑴ 基本コンセプト（ユダヤ人、アラブ、パレスチナ人、イスラエルの民・市民、異邦人、シオニズム、エルサレム、ユダヤ教・キリスト教・イスラーム教、聖地、聖典、神との契約、預言者、…）
⑵ ユダヤ人差別・迫害の歴史、宮廷ユダヤ人、金融業、寛容、啓蒙、同化、キリスト教終末論
⑶ 十字軍、東方問題、アシュケナズィーム・スファルディーム・ミズラヒーム

DAY②　20 世紀イスラエル国家の成立 ––– 欧米の前哨／ホロコーストの罪責の「償い」？

会場：M ウィング（松本市中央公民館）　午前：中会議室4－4／午後中視聴覚室

⑴ フランス革命、帝政ロシア、シオニズム
⑵ 第 1 次世界大戦、オスマン帝国分割、英国三枚舌、サンレモ会議、シオニズム、ナチズム
⑶ ショアとナクバ、国連総会決議 181、「独立戦争」、D 計画、スエズ戦争、六日戦争、核武装

DAY③　パレスチナ問題にひそむ偽善と非法の暴力 –– 公正な世界を築きなおすには

会場：あがたの森文化会館　講堂　第一会議室

⑴ パレスチナ解放機構 PLO、「〈テロ〉との戦い」のはじまり、イスラーム主義、インティファーダ
⑵ 「既成事実化」としての「中東和平」、「二国家方式」=「オスロ合意」溶解、「反テロ戦争」
⑶ 2023 年 10 月 7 日の「破裂」をとりまく国際環境の総体と表面化した世界秩序解体の意味

※以上の内容の概要予定表は、2023 年 11 月 10 日段階で作成のものなので、その後に生じる国際政治の変化の様相に応じて、DAY①②③の構成のあらゆる箇所で、追加や組み替えを、積極的におこなう可能性があります。